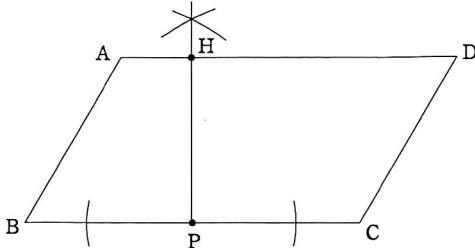


問 題		標 準 解 答		配 点		
1	(1)	ア -4		4点	16点	
	(2)	$2\sqrt{10}$ (m)		4点		
	(3)	ウ		4点		
	(4)			4点		
2	(1)	ア $n+1$	イ $n+2$	ウ $n+1$	6点	24点
	(2)	ア $x(x+5)$	イ -8	ウ 3	6点	
	(3)	ア 2	イ 8		6点	
	(4)	・選んだ選手 (A) の場合 理由 A さんの最頻値 11.9 秒は、B さんの最頻値 12.0 秒よりも小さいので、A さんの方が次の 1 回でより速く走れそうな選手である。 ・選んだ選手 (B) の場合 理由 B さんの中央値 12.0 秒は、A さんの中央値 12.1 秒よりも小さいので、B さんの方が次の 1 回でより速く走れそうな選手である。			6点	
3	(1)	ア 48 (度)		4点	15点	
	(2)	イ $\triangle ADB$ と $\triangle AEC$ で、 仮定から、 $AB=AC$... ① $\angle CBA=\angle BCA$... ② $\angle BDA=\angle CEA=90^\circ$... ③ 平行線の錯角だから、 $\angle CBA=\angle DAB$... ④ $\angle BCA=\angle EAC$... ⑤ ②, ④, ⑤から、 $\angle DAB=\angle EAC$... ⑥ ①, ③, ⑥から、斜辺と 1 鋭角がそれぞれ等しい直角三角形なので、 $\triangle ADB\equiv\triangle AEC$		5点		
	(3)	ウ $9\pi + \frac{9}{2}$ (cm ²)		6点		
4	(1)	800 (L)		4点	15点	
	(2)	130 (L)		5点		
	(3)	250 (時間後)		6点		
5	(1)	① $\frac{1}{9}$		4点	15点	
		② 記号 B 確率 $\frac{5}{18}$		5点		
	(2)	A		6点		
6	(1)	ア $\frac{75}{2}$ (cm ²)		4点	15点	
	(2)	イ 面㊸, 面㊹		5点		
		ウ 90 (cm ³)				
	(3)	エ 面㊹ オ 面㊺		6点		

問 題	備 考
1 (4)	・作図の仕方が異なっているとしても、論理的に正しければよい。
2 (4)	・中央値または最頻値の値が示されており、その値の比較について記述されていればよい。
3 (2)	・証明の仕方が異なっているとしても、論証の過程が正しければよい。